

G130		動物自然史	
英名科目名	Natural History of Animals		
大学名	京都大学		
連絡先	国際高等教育院棟 1階 全学共通科目学生窓口 TEL : 075 - 753-6511		
担当教員	地球環境学舎 准教授 西川 完途		
開講期間	2021年10月01日(金)~2022年01月21日(金) 1講時 08時45分~10時15分(毎週金曜日) 休講等による振替授業可能日:2022年1月4日(火)~1月20日(木) 授業休止日:2021年11月19日(金)、11月22日(月)、2022年1月14日(金) 試験期間:2022年01月25日(火)~01月31日(月) フィードバック期間:2022年02月01日(火)~02月07日(月)		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	金曜日 1講時
単位数	2	履修年次	主として1・2回生
会場			
授業定員			
単位互換生定員	10	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	平常点(出席状況)とレポート試験の結果による。その比率などは公表しない。詳細は初回講義で説明する。		
超過時の選考方法			
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	履修要件: 高校で生物を履修しなかった者、文科系学生にも理解できる内容なので、履修要件はとくにない。 動物自然史I(隔年開講につき2021年度は不開講)の履修を推奨する。 授業外学修: 授業中に指示する。 授業教室:京都大学吉田キャンパス・吉田南構内・総合館東棟・共東42 *今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況次第では、非対面授業に切り替わる場合もあります。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
講義概要: 無脊椎動物を題材として自然界に存在する動物の多様性の実態を紹介し、その意義を理解させることを目的とする。 到達目標: 無脊椎動物の多様性の実態、進化史について理解して、その意義を理解する。			
講義スケジュール			
以下の項目について授業をする予定である。 第1週:イントロダクション 第2週:生命の起源と多細胞動物の進化 第3週:動物系統分類の基礎知識 第4週:海綿動物 第5週:刺胞動物1(ヒドラ) 第6週:刺胞動物2(クラゲとサンゴ) 第7週:扁形動物1(プラナリア) 第8週:扁形動物2(寄生虫=吸虫、条虫) 第9週:擬体腔動物1(ワムシ) 第10週:擬体腔動物2(線虫、回虫) 第11週:軟体動物(貝) 第12週:環形動物(ゴカイ、ミミズ)			

第13週:節足動物(昆虫1) 第14週:節足動物(昆虫2)	
教科書	使用しない プリントを配布する。カラーサインペンがあるとメモに便利。
参考書	馬渡(編集)『動物の自然史』(北大図書刊行会) 岩槻,馬渡『生物の種多様性』(裳華房) 白山義久『無脊椎動物の多様性と系統』(裳華房)